

# 産業経済部長目標

産業経済部長 鈴木 明彦(すずき あきひこ)



当部の仕事をもって貢献しているSDGsの主なゴール



ゼロカーボンシティ実現に向けた当部の方針

2050年のゼロカーボンシティ実現に向け、所管施設におけるグリーンエネルギーの導入、CO2を排出しない交通手段の1つであるシェアサイクルの拠点整備を市内全域へ推進すること、さらには地産地消・環境にやさしい農業への取組をこれまで以上に推進してまいります。

## 産業経済部の仕事

産業経済部は、産業振興課、商業観光課、農業振興課の3課で構成され、「所沢市産業振興ビジョン」に掲げる産業振興施策を推進するため、農業・商工業・観光の振興及び雇用対策などを主な仕事にしています。

## 産業経済部の令和5年度の目標

産業経済部では、令和4年度に「所沢市産業振興ビジョン」後期5箇年(令和5年度から9年度)に向けたアクションプランの策定作業を行いました。アフターコロナにおける市内経済を活性化させることと同時に、企業や金融機関に対しても新規立地や規模拡大に関する助成制度の周知を積極的に行い、市内への企業誘致に取り組みます。また、所沢市観光情報・物産館(YOT-TOKO)では、市の魅力と観光情報の発信、そして所沢農産物のPRと地産地消、さらには環境にやさしい農業を推進し、引き続き市内事業者・農業者を応援していきます。

## 目標達成に向けた重点事業

No	事業項目	事業の概要	事業の目標	事業の達成実績
1	企業誘致活動 推進事業	本市の立地環境を活かし、都市型産業等の立地・拡大の推進及び育成を行い、市内経済の活性化、雇用の創出、税収の増加を図ります。	企業立地等奨励金を1者以上、都市型産業等育成補助金を5者、新たに交付する事業者を認定します。	企業立地等奨励金は、新たに1者を交付する事業者に認定しました。また、都市型産業等育成補助金については、新たに交付する事業者の認定が1者に留まり、目標未達となりました。

No	事業項目	事業の概要	事業の目標	事業の達成実績
2	所沢市観光情報・物産館活用事業	「所沢市観光情報・物産館 YOT-TOKO」について、指定管理制度による効率的な施設管理の運営を目指します。	所沢市の魅力発信及び観光産業の活性化を目指します。また令和6年度の指定管理者更新に向け適正な選定を行います。	YOT-TOKO 文化祭などを通じて本市の魅力を発信していきました。また、所定の手続により候補者を選定し、9月議会で指定の議決を得ました。
3	インバウンド戦略推進事業	外国人観光客に対する的確な取組を推進し、目標に掲げている数値の達成を目指します。	関係団体と実施する観光プロモーションを8回、外国人向けの観光ガイドを30人養成します。	観光プロモーションを7回、外国人向けの観光ガイドを28人養成しました。
4	地産地消事業 エコ農業の推進	農業者の参加を促しながら市内外での所沢農産物のPR販売、学校給食への食材の提供などを通じて、地産地消とエコ農業を推進します。	関係機関との連携や所沢市観光情報・物産館でのPR販売等をきっかけとして所沢農産物の知名度を上げると同時に販路・消費拡大を図ります。	県外への拡大を視野に入れた周知・PRを、関係機関と連携して行ったほか、市内小中学校の給食へ有機農業による食材の品目を3種に増やして試供し、地産地消を推進しました。